

La LOOK-UP 利用規約

本利用規約（以下「本規約」といいます。）は、La LOOK-UP（以下「当方」といいます。）が提供するメンタルトレーニング、カウンセリング、コーチング、マインドフルネス、キャリア支援その他これらに付随するサービス（以下「本サービス」といいます。）の利用条件及び当方と利用者との権利義務を定めるものです。本サービスを利用する方は、本規約の内容を確認し、これに同意した上で本サービスを利用するものとします。

第1条（目的）

1. 本規約は、本サービスの利用条件を明確にするとともに、当方及び利用者双方の権利義務を定めることにより、安全かつ円滑なサービス提供を実現し、相互の信頼関係を維持するとともに、本サービスに関して生じ得る紛争を未然に防止することを目的とします。
2. 本サービスは、スポーツに真剣に取り組む大人アスリートを中心として、利用者が自らの能力を十分に発揮し、目標の実現に向けて主体的に取り組むことができるよう、メンタルトレーニング、カウンセリング、コーチング、マインドフルネス及びキャリア支援を通じて継続的な支援を提供することを目的とします。

第2条（適用）

1. 本規約は、本サービスの申込み、利用その他本サービスに関する一切の事項について適用します。
2. 当方がホームページ、公式 LINE アカウント、電子メールその他の方法により掲載又は通知する本サービスに関する説明、利用方法、注意事項、ガイドラインその他の利用条件は、本規約の一部を構成するものとします。
3. 本規約の内容と前項に定める利用条件との間に相違がある場合は、個別に別段の定めがある場合を除き、本規約の定めを優先して適用します。
4. 当方と利用者との間で、本サービスの内容、料金その他の事項について個別に書面又は電磁的方法による合意をした場合は、当該合意の内容を優先して適用します。

第3条（定義）

本規約において使用する用語の意義は、次の各号に定めるとおりとします。

- (1) 「利用者」とは、本規約に同意した上で、本サービスの利用を申し込み、当方がその利用を承諾した個人をいいます。
- (2) 「本サービス」とは、当方がオンラインにより提供するメンタルトレーニング、カウンセリング、コーチング、マインドフルネス、キャリア支援その他これらに付随する一切のサービスをいいます。

- (3) 「セッション」とは、本サービスの一環として、利用者と当方が一対一で実施するオンラインによる面談をいい、メンタルトレーニング、カウンセリング、コーチング、マインドフルネス、キャリア支援その他利用者の状況に応じた支援を含むものをいいます。
- (4) 「体験セッション」とは、本サービスの利用を検討している方を対象として、一人につき一回に限り提供する単発のセッションをいいます。
- (5) 「月額プラン」とは、月額料金を支払うことにより、本サービスを継続的に利用することができるサブスクリプション方式のサービスをいいます。
- (6) 「大人アスリート」とは、職業、競技レベル又は所属の有無を問わず、成人として仕事、学業その他の日常生活と両立しながら、継続してスポーツ競技に取り組む者をいいます。

第4条（サービス内容）

- 1. 当方は、利用者に対し、オンラインによる一対一のセッションを通じて、メンタルトレーニング、カウンセリング、コーチング、マインドフルネス及びキャリア支援その他これらに付随するサービスを提供します。
- 2. 本サービスは、大人アスリートを専門領域とし、競技において自らの能力を十分に発揮できる心理的な状態を整えること、目標の実現に向けた主体的な行動を支援することその他利用者一人ひとりの状況及び課題に応じた支援を行うことを目的として提供します。
- 3. 前項に定めるほか、本サービスは、その内容及び趣旨に照らし、芸術活動、舞台活動、音楽、ダンス、武道その他本番において精神的な集中力又は安定したパフォーマンスが求められる活動に継続して取り組む方についても、当方が適切と判断した場合には提供することがあります。
- 4. セッションの内容は、利用者の目標、活動内容、競技歴、相談内容その他の事情を踏まえ、当方の専門的な判断に基づき個別に構成するものとします。
- 5. 当方は、利用者の状況に応じて、メンタルトレーニング、カウンセリング、コーチング、マインドフルネス及びキャリア支援その他当方が適切と判断する支援方法を組み合わせて本サービスを提供することができるものとし、特定の手法、プログラム、教材又は進行方法を一律に提供する義務を負いません。
- 6. 当方は、本サービスの提供に当たり、必要に応じて資料、ワークシート、音源その他の教材を提供することがあります。ただし、その提供の有無、内容、提供時期及び提供方法は、当方の判断によるものとします。
- 7. セッションは、原則として一回当たり六十分とします。ただし、相談内容、進行状況その他の事情により、当方が必要と判断した場合には、終了時間を延長し、又は短縮することがあります。

8. 本サービスは、オンラインによるセッションとして提供し、原則として Google Meet を利用します。ただし、利用者の希望その他当方が必要と認める場合には、公式 LINE アカウントを利用した LINE コール（ビデオ通話又は音声通話）、Microsoft Teams その他当方が指定するオンライン会議システム又は通信手段により実施することがあります。

第5条（利用資格）

1. 本サービスは、満 18 歳以上の方を対象とします。未成年者は、本サービスを利用することができません。
2. 本サービスは、大人アスリートを主たる対象として提供するものですが、芸術活動、舞台活動、音楽、ダンス、武道その他本番において精神的な集中力又は安定したパフォーマンスが求められる活動に継続的に取り組む方についても、当方が適切と判断した場合には利用することができます。
3. 精神科、心療内科その他の医療機関において治療を受けている方は、主治医の許可がある場合に限り、本サービスを利用することができます。当方は、必要に応じてその確認を求めることがあります。
4. 当方は、利用希望者又は利用者が次の各号のいずれかに該当すると判断した場合には、利用申込みを承諾せず、又は利用契約を解除することができます。
 - (1) 本サービスの目的又は趣旨に適合しない場合
 - (2) 医療、心理療法その他専門的な治療又は支援を優先すべき状態にあると当方が判断した場合
 - (3) スポーツ分野において、競技活動に関する支援ではなく、競技とは無関係な相談のみを目的としている場合
 - (4) 競技活動その他継続的な目標に取り組む意思が認められず、本サービスによる支援が適切でないと当方が判断した場合
 - (5) 所属団体、勤務先その他第三者との契約、規程又は法令に違反する目的で本サービスを利用しようとする場合
 - (6) 利用目的が著しく不明確であり、適切なセッションの実施が困難である場合
 - (7) 当方に対し、継続的な時間外対応、過度な連絡、精神的な依存その他本サービスの範囲を超える対応を求め、又はそのおそれがある場合
 - (8) 暴言、脅迫、威圧的な言動、ハラスメント、誹謗中傷その他当方又は第三者に迷惑若しくは不利益を及ぼす行為を行い、又はそのおそれがある場合
 - (9) 本規約に違反し、又は違反するおそれがある場合
 - (10) その他、当方が利用者本人、他の利用者又は当方の安全若しくは円滑な本サービスの運営のため、本サービスの提供が適切でないと判断した場合

第6条（利用申込み及び利用契約の成立）

1. 本サービスの利用を希望する方は、本規約の内容を確認し、これに同意した上で、当方所定の方法により利用申込みを行うものとします。
2. 利用希望者は、申込みに当たり、当方が求める氏名、住所、電話番号、電子メールアドレスその他本サービスの提供に必要な事項について、真実かつ正確な情報を届け出るとともに、当方が実施する事前アンケートその他必要な事項について、誠実に回答するものとします。
3. 体験セッションに係る利用契約は、当方が利用申込みを承諾し、利用料金の決済が完了した時点で成立するものとします。月額プランに係る利用契約は、当方が利用申込みを承諾し、初回利用料金の決済が正常に完了した時点で成立するものとします。
4. 当方は、利用希望者が前条第4項各号のいずれかに該当する場合その他本サービスの提供が適切でないと判断した場合には、利用申込みを承諾しないことがあります。
5. 利用者は、届出事項に変更が生じた場合には、遅滞なく当方へ届け出るものとします。
6. 届出事項に誤りがあったこと又は前項の届出を怠ったことにより、当方からの通知若しくは連絡が到達せず、又は利用者に損害若しくは不利益が生じた場合であっても、当方は、その責任を負いません。

第7条（体験セッション）

1. 体験セッションは、本サービスの利用を検討している方を対象として提供するものであり、一人につき一回に限り利用することができます。
2. 原則として一回六十分とし、利用料金その他の利用条件は、当方がホームページその他適切な方法により表示するものとします。
3. 利用者は、体験セッションの申込みに当たり、当方が指定する事前アンケートその他本サービスの提供に必要な事項について、誠実かつ正確に回答するものとします。
4. 体験セッションは、当方が指定する方法による利用料金の事前決済が完了し、当方との日程調整が完了した時点で予約が確定します。
5. 利用者は、予約日の前日までに当方へ連絡した場合に限り、一回に限り日程変更を申し出ることができます。ただし、当方がやむを得ない事情があると認めた場合は、この限りではありません。
6. 予約当日のキャンセル、無断キャンセルその他利用者の責めに帰すべき事由により体験セッションを実施することができなかった場合は、当該体験セッションは実施したものとみなし、利用料金の返金及び振替は行いません。
7. 体験セッションは、本サービスの内容、利用方法及び利用者との適合性を相互に確認することを目的として実施するものであり、体験セッションを利用したことをもって、月額プランその他継続サービスの利用契約が成立するものではありません。
8. 体験セッション終了後、利用者が月額プランの利用を希望する場合は、当方所定の方法

により改めて利用申込みを行うものとします。

第8条（月額プラン）

1. 当方は、本サービスを継続的に利用する方向けに、サブスクリプション方式による月額プランを提供します。
2. 月額プランは、ライトプラン及び標準プランを基本とし、各プランの内容、利用料金、セッション回数その他の利用条件は、当方がホームページその他適切な方法により表示するものとします。
3. 利用者は、各月額プランの内容を十分に確認した上で、希望するプランを選択し、当方所定の方法により申し込むものとします。
4. 月額プランの利用開始日は、初回利用料金の決済日とし、以後は初回決済日と同日を基準日として、毎月自動的に利用料金が決済されます。ただし、当該日が存在しない月については、その月の末日を決済日とします。
5. 月額プランは、利用者が第14条の規定に基づき解約手続を完了し、又は本規約に基づき利用契約が終了するまで継続するものとし、契約期間は定めません。
6. 各月額プランには、当方が別途定める回数のセッションが含まれるものとします。
7. 利用者は、各月額プランに含まれるセッション回数を超えて利用を希望する場合には、当方が別途定める追加セッション料金を支払うことにより、追加セッションを利用することができます。
8. 各月額プランに含まれるセッションは、当該月に利用することを前提とし、当方の責めに帰すべき事由により当月中の振替が困難である場合を除き、翌月以降へ繰り越すことはできません。
9. 当方の責めに帰すべき事由により当月中のセッションを実施することができず、振替の実施も困難である場合には、翌月への繰越その他当方が適切と判断する方法により対応するものとします。
10. 利用者は、当方所定の方法により月額プランを変更することができます。この場合、変更後のプランは、次回決済日から適用されます。

第9条（利用料金及び支払方法）

1. 本サービスの利用料金は、当方がホームページその他適切な方法により表示する料金によるものとします。
2. 体験セッション及び追加セッションの利用料金は、原則として Square によるクレジットカード決済により支払うものとし、当方が認めた場合に限り、銀行振込その他当方が指定する方法により支払うことができます。
3. 銀行振込により利用料金を支払う場合、利用者は、当方から振込先その他支払に必要な事項の案内を受けた日から3日以内に支払うものとします。ただし、当該支払期限が

セッション実施日の前日以後となる場合には、セッション実施日の前日までに支払わなければなりません。利用料金の入金が確認できない場合、当方は、当該セッションの予約を確定せず、又は本サービスの提供を行わないことができます。

4. 月額プランの利用料金は、Square のサブスクリプション決済を利用するものとし、初回決済日以後は、第 8 条第 4 項に定める決済日に自動的に決済されるものとします。
5. 銀行振込による支払を行う場合の振込手数料その他支払に要する費用は、利用者の負担とします。
6. 利用料金の決済が正常に完了しなかった場合は、Square の定めるところにより再決済その他必要な手続が行われるものとします。
7. 前項の手続によっても利用料金の決済が完了しない場合は、当方は利用者へ連絡の上、決済が完了するまで本サービスの全部又は一部の提供を停止することができます。
8. 当方は、経済情勢、物価の変動、法令の改正、サービス内容の変更その他合理的な理由がある場合には、利用料金を改定することがあります。この場合、当方は、変更内容及び適用開始日をあらかじめ利用者へ通知するものとし、変更後の利用料金は、適用開始日以後に更新又は新たに利用契約が成立するものから適用します。

第 10 条（予約、日程変更及びキャンセル）

1. 利用者は、当方が指定する方法によりセッションの予約を行うものとします。予約は、当方の予約枠に空きがある場合に受け付けるものとし、原則として当月又は翌月分の予約を対象とします。ただし、当方が認めた場合は、この限りではありません。
2. セッションの予約は、当方との日程調整が完了した時点で確定するものとします。
3. 利用者は、予約日の前日までに当方へ連絡した場合に限り、セッションの日程変更を申し出ることができます。当日の日程変更は受け付けません。ただし、当方がやむを得ない事情があると認めた場合は、この限りではありません。
4. 利用者が予約当日にキャンセルした場合は、体験セッションについては当該体験セッションを実施したものとみなし、利用料金の返金及び振替は行いません。月額プランについては、当該月のセッションを一回利用したものとみなし、当該回数を消化したものとして取り扱います。
5. 無断でセッションを欠席した場合は、前項と同様の取扱いとします。
6. 予約時刻に遅刻した場合であっても、セッションの終了時刻は原則として変更せず、延長は行いません。
7. 利用者による無断キャンセルその他利用者都合によるキャンセルが継続して発生し、又はこれに準ずる事情により、当方が円滑なサービス提供が困難であると判断した場合は、当方は、本サービスの全部若しくは一部の提供を停止し、又は利用契約を解除することができます。
8. 当方の都合によりセッションを予定どおり実施することができない場合は、当方は、速

やかに利用者へ連絡し、別日程での実施をご案内します。

9. 前項の場合において、体験セッションについては別日程への振替により対応するものとし、月額プランについては、当月中に振替を行うことが困難である場合には、当該セッションを利用したものと取り扱わず、翌月への繰越その他当方が適切と判断する方法により対応します。

第11条（オンラインセッション）

1. 本サービスは、オンラインによるセッションとして提供し、原則として Google Meet を利用します。ただし、利用者の希望その他当方が必要と認める場合には、公式 LINE アカウントを利用した LINE コール（ビデオ通話又は音声通話）、Microsoft Teams その他当方が指定するオンライン会議システム又は通信手段により実施することがあります。
2. 利用者は、本サービスを利用するに当たり、インターネット接続環境、通信機器その他セッションの利用に必要な環境を、自らの責任と費用において準備し、これを適切に維持するものとします。
3. 利用者の通信環境、通信機器の不具合その他利用者の責めに帰すべき事由により、セッションの全部又は一部を実施することができなかった場合は、当方は、セッション時間の延長、振替、返金その他の補償を行いません。
4. 当方の通信環境、通信機器の不具合その他当方の責めに帰すべき事由により、セッションを正常に実施することができなかった場合は、当方は、必要に応じてセッション時間の延長又は別日程への振替その他当方が適切と判断する方法により対応します。
5. 天災、停電、通信障害その他当方及び利用者のいずれの責めにも帰することができない事由により、セッションを実施することができなかった場合は、当方は、状況に応じて振替その他適切な方法により対応します。
6. 利用者は、セッションの利用に当たり、第三者が会話内容を視聴又は聴取することがないよう利用環境を整えるとともに、相談内容その他個人情報が第三者に知られることのないよう、自らの責任において通信環境及び利用端末を適切に管理するものとします。

第12条（公式 LINE アカウントその他電子的連絡手段）

1. 当方は、本サービスの提供に当たり、予約の受付及び変更、日程調整、セッションの実施、事務連絡その他本サービスの運営に必要な事項について、公式 LINE アカウント、電子メールその他当方が指定する電子的連絡手段を利用するものとします。
2. 公式 LINE アカウントは、本サービスの運営上必要な連絡手段として利用するものであり、利用者は、当方からの連絡、予約確認その他本サービスの提供に必要な連絡を受けるために利用するものとします。

3. 利用者から電子的連絡手段により連絡を受けた場合であっても、当方は直ちに返信する義務を負うものではありません。午後 10 時以降に受信した連絡その他営業時間外に受信した連絡については、翌日以降の対応となる場合があります。
4. 利用者は、電子的連絡手段を利用するに当たり、当方から送信されるメッセージに相談内容その他個人情報が含まれる場合があることを理解し、自らの責任において端末の管理、通知設定その他必要な措置を講じるものとします。
5. 電子的連絡手段を利用して、継続的な無料相談、長時間にわたる相談、過度な連絡その他本サービスの範囲を超える対応を求めてはならず、当方は、そのような連絡に対して返信又は対応を行う義務を負いません。

第 13 条（録音、録画及び教材等の利用制限）

1. 利用者は、当方の事前の書面又は電磁的方法による承諾なく、セッションの録音、録画、画面録画、スクリーンショットの撮影その他これらに類する方法により、セッションの内容を記録してはなりません。
2. 当方が本サービスを通じて提供する資料、ワークシート、音源その他の教材（以下「教材等」といいます。）について、当方の事前の承諾なく、複製、転載、改変、配布、公衆送信、第三者への提供、販売その他当方の知的財産権を侵害し、又はそのおそれのある行為をしてはなりません。
3. セッションの内容、教材等その他本サービスを通じて知り得た情報を、当方の事前の承諾なく第三者へ開示し、又は本サービスを利用する目的以外に利用してはなりません。
4. 当方が提供する教材等を自己の学習及び自己の目標達成のために利用するものとし、営業活動、指導活動その他営利又はこれに準ずる目的で利用してはなりません。
5. 前各項の規定は、著作権法その他関係法令により認められる利用を妨げるものではありません。

第 14 条（月額プランの解約）

1. 利用者は、当方所定の方法により解約手続を行うことにより、いつでも月額プランを解約することができます。
2. 次回決済を停止するためには、利用者は、次回決済日の前日までに解約手続を完了しなければなりません。当該期限までに解約手続が完了しなかった場合は、次回分の利用料金が決済され、その次の決済日をもって解約の効力が生じます。
3. 月額プランは、利用者による解約手続が完了した場合であっても、既に決済が完了している利用期間については有効に継続するものとし、利用者は、当該利用期間中は本サービスを利用することができます。
4. 既に決済済みの利用料金については、第 15 条に定める場合を除き返金しません。また、利用期間の途中で解約した場合であっても、日割計算による返金はいりません。

5. 利用者が解約した場合であっても、解約日前に発生した当方又は利用者の権利義務には影響を及ぼしません。
6. 利用契約が終了した場合であっても、その性質上存続すべき条項については、引き続き効力を有するものとします。

第15条（返金）

1. 利用者が支払った利用料金は、法令に別段の定めがある場合又は本規約に別段の定めがある場合を除き、返金しません。
2. 利用者の都合によるキャンセル、欠席、途中終了その他利用者の責めに帰すべき事由により本サービスを利用しなかった場合は、利用料金を返金しません。
3. 月額プランについては、利用期間の途中で解約した場合であっても、既に決済された利用料金の日割計算による返金その他一部返金はい行いません。
4. 追加セッションについても、利用者の責めに帰すべき事由により実施することができなかった場合は、利用料金を返金しません。
5. 当方の責めに帰すべき事由により本サービスを提供することができない場合は、当方は、振替その他の代替対応を行うものとし、これが困難であると判断したときは、未提供となったサービスに相当する利用料金の全部又は一部を返金することがあります。
6. 返金を行う場合は、原則として利用者が利用した決済方法により行うものとします。ただし、当該方法による返金が困難な場合は、当方が別途指定する方法によるものとします。

第16条（禁止事項）

利用者は、本サービスの利用に当たり、次の各号のいずれかに該当する行為又はそのおそれのある行為をしてはなりません。

- (1) 法令又は公序良俗に反する行為
- (2) 犯罪行為又は犯罪行為に結び付く行為
- (3) 本規約に違反する行為
- (4) 当方又は第三者の権利、利益、名誉、信用又はプライバシーを侵害する行為
- (5) 当方又は第三者に対する暴言、脅迫、威圧的な言動、誹謗中傷、ハラスメントその他迷惑となる行為
- (6) 虚偽又は不正確な情報を提供する行為
- (7) セッションの進行を妨害し、又は本サービスの運営を妨げる行為
- (8) 当方の事前の承諾なく、本サービスを営業活動、勧誘活動、宗教活動、政治活動その他本サービスの目的以外のために利用する行為
- (9) 利用契約上の地位又は本サービスを利用する権利を第三者へ譲渡し、貸与し、又は利用させる行為

- (10) 当方による時間外対応、継続的な無料相談、過度な連絡、依存的な利用その他本サービスの範囲を超える対応を求める行為
- (11) 公式 LINE アカウントその他当方が提供する連絡手段を、本サービスの運営に必要な連絡以外の目的で利用する行為
- (12) セッションの内容、相談内容又は個人情報を、当方の事前の承諾なく SNS その他第三者が閲覧可能な媒体へ掲載する行為。ただし、当方が事前に承諾した場合を除きます。
- (13) その他、当方が本サービスの円滑な運営を妨げ、又は利用者として不適切であると判断する行為

第17条（利用停止等）

1. 当方は、利用者が次の各号のいずれかに該当すると判断した場合には、事前に通知又は催告を行うことなく、本サービスの全部若しくは一部の提供を停止し、又は利用契約を解除することができます。
 - (1) 本規約に違反した場合
 - (2) 利用料金その他当方に対する支払を怠った場合
 - (3) 第5条第4項各号のいずれかに該当することが判明した場合
 - (4) 第16条各号に定める禁止事項に違反した場合
 - (5) 当方との信頼関係を著しく損なう行為があった場合
 - (6) 本サービスの運営に重大な支障を及ぼし、又はそのおそれがある場合
 - (7) その他、当方が利用者として適切でないと判断した場合
2. 前項に基づき本サービスの全部若しくは一部の提供を停止し、又は利用契約を解除したことにより利用者に損害又は不利益が生じた場合であっても、当方は、その責任を負いません。
3. 第1項に基づき利用契約が解除された場合であっても、利用者が既に支払った利用料金は、第15条に定める場合を除き返金しません。

第18条（知的財産権）

1. 本サービスに関して当方が利用者へ提供する教材、資料、ワークシート、音源、文章、画像、動画、プログラム、ノウハウその他一切のコンテンツ（以下「教材等」といいます。）に関する著作権、商標権その他一切の知的財産権は、当方又は正当な権利を有する第三者に帰属します。
2. 利用者は、本サービスを自己の学習及び自己の目標達成のために利用する範囲に限り教材等を利用することができるものとし、当方の事前の書面又は電磁的方法による承諾なく、教材等を複製し、転載し、改変し、配布し、公衆送信し、第三者へ提供し、販売し、その他当方の知的財産権を侵害する方法により利用してはなりません。

3. 本サービスを通じて提供された教材等又は当方独自のノウハウを、当方の事前の承諾なく第三者へ提供し、又は本サービスを利用する目的以外に利用してはなりません。

第19条（秘密保持）

1. 利用者及び当方は、本サービスを通じて知り得た相手方の営業上、技術上その他一切の非公知の情報並びに相談内容、競技歴、活動内容、目標、個人的事情その他通常秘密として取り扱われるべき情報（以下「秘密情報」といいます。）を、相手方の事前の承諾なく第三者へ開示し、又は漏えいしてはなりません。ただし、法令に基づき開示を求められた場合その他正当な理由がある場合は、この限りではありません。
2. 利用者は、セッションにおいて知り得た当方の指導内容、支援方法、教材の内容その他当方独自のノウハウについて、当方の事前の承諾なく第三者へ開示し、又は提供してはなりません。
3. 当方は、利用者から提供を受けた相談内容その他の情報を、本サービスの提供に必要な範囲を超えて利用しません。ただし、利用者の同意がある場合、法令に基づく場合又は個人を識別することができない形に加工した相談事例、利用者の感想その他本サービスに関する情報を、サービスの改善、統計分析並びにホームページ、SNS その他当方の広報媒体へ掲載する場合は、この限りではありません。
4. 本条の規定は、利用契約終了後も引き続き効力を有するものとします。

第20条（免責）

1. 当方は、本サービスが利用者の期待、目的又は特定の成果に適合すること、競技成績、試合結果、演技、発表その他本サービスの利用により期待される成果又は結果の実現を保証するものではありません。
2. 本サービスは、利用者が主体的に自己と向き合い、行動することを支援することを目的とするものであり、利用者は、自らの判断と責任において本サービスを利用するものとします。
3. 医療行為、精神疾患その他心身の疾病に関する診断、治療又は予防を目的とするものではなく、医療又は心理療法に代わるものではありません。利用者は、必要に応じて自らの責任において医療機関その他の専門機関へ相談するものとします。
4. 利用者が本サービスの利用に関連して行った競技活動、トレーニング、試合、演技、発表その他一切の活動において生じた傷害、事故、疾病、損害その他の不利益については、当方の故意又は重大な過失による場合を除き、当方は責任を負いません。
5. 当方は、天災地変、停電、通信障害、インターネット回線の不具合、オンライン会議システムその他第三者が提供するサービスの障害その他当方の責めに帰することができない事由により、本サービスの全部又は一部を提供することができなかった場合は、その責任を負いません。

6. 公式 LINE その他電子的連絡手段については、その性質上、第三者による閲覧、情報漏えいその他の危険性を完全に排除することはできません。利用者は、自らの責任において端末、通知設定その他必要な管理を行うものとし、これらに起因して生じた損害については、当方の故意又は重大な過失による場合を除き、当方は責任を負いません。
7. 当方は、本サービスに関して当方の責めに帰すべき事由により利用者へ損害を与えた場合は、法令上免責が認められない場合を除き、当該損害の直接かつ通常の損害の範囲で賠償責任を負うものとしします。

第21条（損害賠償）

1. 利用者が本規約に違反し、又は故意若しくは過失により当方又は第三者に損害を与えた場合は、利用者は、その一切の損害を賠償する責任を負うものとしします。
2. 利用者による本サービスの利用に関し、第三者との間で紛争その他の問題が生じた場合は、利用者は、自らの責任と費用においてこれを解決するものとし、当方に損害又は負担を生じさせないものとしします。
3. 前項の場合において、当方が第三者に対する賠償、補償その他の費用負担を余儀なくされたときは、利用者は、当方が被った一切の損害を賠償するものとしします。

第22条（反社会的勢力の排除）

1. 利用者は、現在及び将来にわたり、自らが暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動等標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団その他これらに準ずる者（以下「反社会的勢力」といいます。）に該当せず、かつ反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有しないことを表明し、保証するものとしします。
2. 利用者は、自ら又は第三者を利用して、次の各号のいずれの行為も行わないものとします。
 - (1) 暴力的な要求行為
 - (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為
 - (3) 脅迫的な言動又は暴力を用いる行為
 - (4) 風説を流布し、偽計又は威力を用いて当方の信用を毀損し、又は業務を妨害する行為
 - (5) その他前各号に準ずる行為
3. 当方は、利用者が前二項に違反したと判断した場合には、何らの催告を要することなく直ちに利用契約を解除し、本サービスの提供を終了することができます。
4. 前項の場合において、当方は、利用者へ生じた損害について一切責任を負わず、利用者は、既に支払った利用料金の返還を請求することができません。

第23条（サービス内容の変更、中断及び終了）

1. 当方は、サービス品質の維持又は向上、法令の改正、社会情勢の変化その他運営上必要がある場合には、本サービスの内容、提供方法、プラン構成その他運営内容を変更することがあります。
2. 次の各号のいずれかに該当する場合には、利用者へ事前に通知することにより、本サービスの全部又は一部を中断し、又は終了することができます。
 - (1) Google Meet、Microsoft Teams、公式 LINE アカウントを利用した LINE コールその他本サービスの提供に利用するオンライン会議システム又は通信手段について、保守、障害、提供停止又は仕様変更が生じた場合
 - (2) 通信障害その他本サービスの提供に必要な通信環境に障害が発生した場合
 - (3) 天災地変、感染症の流行、法令の制定又は改廃その他当方の責めに帰することのできない事由が生じた場合
 - (4) その他当方が本サービスの運営上必要と判断した場合
3. 前項の場合において、緊急やむを得ない事情があるときは、事前の通知を行わないことがあります。
4. 本条に基づく本サービスの変更、中断又は終了については、第 20 条（免責）の定めを適用します。

第 24 条（利用規約の変更）

1. 当方は、法令の改正、社会情勢の変化、本サービスの内容の変更その他合理的な必要がある場合には、本規約を変更することがあります。
2. 本規約を変更する場合には、変更後の内容及び適用開始日をあらかじめホームページその他適切な方法により周知します。
3. 変更後の本規約は、前項により定めた適用開始日から効力を生じるものとします。
4. 利用者が変更後も本サービスを継続して利用した場合は、変更後の本規約に同意したものとみなします。ただし、法令上利用者の個別の同意が必要となる場合は、この限りではありません。

第 25 条（通知）

1. 当方から利用者に対する通知、連絡その他の意思表示は、公式 LINE アカウント、電子メール、ホームページへの掲載その他当方が適当と認める方法により行うものとします。
2. 前項の通知は、電子メールについては送信時、ホームページへの掲載については掲載時、その他の方法による場合は当方が発信した時点で利用者に到達したものとみなします。ただし、法令に別段の定めがある場合は、この限りではありません。
3. 利用者は、登録した電子メールアドレスその他の連絡先を常に利用可能な状態に維持するものとし、登録情報に変更が生じた場合は、速やかに当方へ届け出るものとします。

す。

4. 利用者が前項の届出を怠ったこと又は登録情報に誤りがあったことにより通知を受領できなかった場合であっても、当方は、その責任を負いません。

第26条（権利義務の譲渡等の禁止）

1. 利用者は、当方の事前の書面又は電磁的方法による承諾なく、本規約に基づく契約上の地位又は本規約に基づく権利若しくは義務の全部又は一部を、第三者に譲渡し、承継させ、担保に供し、その他一切の処分をしてはなりません。
2. 当方は、本サービスに係る事業を第三者へ譲渡し、又は会社分割その他これに準ずる方法により承継させる場合には、本規約上の地位並びに本規約に基づく権利及び義務を、当該承継先へ移転することができるものとします。

第27条（分離可能性）

本規約のいずれかの条項又はその一部が、法令その他の理由により無効又は執行不能と判断された場合であっても、当該条項以外の規定及び当該条項の残りの部分は、引き続き完全に効力を有するものとします。

第28条（準拠法及び合意管轄）

1. 本規約及び本サービスの利用に関しては、日本法を準拠法とします。
2. 本規約又は本サービスに関して当方と利用者との間に紛争が生じた場合には、当方の所在地を管轄する地方裁判所又は簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

附則

2026年7月12日 施行